

夕刊

馨城新聞

行發日十二月六

（刊休日翌日祭曜日）

藝苑餘録

芝小 鹿角夫

文士の中には副業と本業は、日進宗のお坊さん、...

若も

山口正夫と神山行文の両君がついて男児を設く...

島田忠夫

久方の天の高はら春ふけてやうやく満ゆる羊齒若...

夜釣り

苗田の水に うつつて 壺が高い 闇の晩

市川常次郎

魚の寄りそな 鏡のかけ 提灯の打も 静かなだ

過度の青年

赤い顔 串田吉也

生活難

と是从前申上しました森右方において、江戸本町三丁...

親

乙女 獨身 生活難

酒

酒 必然的 動向

照明

照明 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

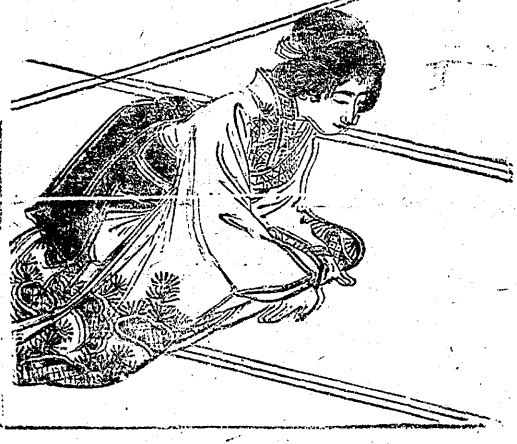
酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向

酒

酒 必然的 動向



元禄名妓傳 小邑井小巴演

た、然う云ふ證據のある取をこひはない、當方に...

ラヂオ 仙臺 JORIK

吉田眼科病院

平町紺屋町

新舞子海岸の貸付分譲知ラセ

海草蒸氣療法

開業

生花教授

大和田醫院

耳、鼻、咽喉科専門

水野氷室

久保町四佐藤長蔵

移轉披露

瀨谷時計店

吉田眼科病院

平町紺屋町

新舞子海岸の貸付分譲知ラセ

海草蒸氣療法

開業

生花教授

大和田醫院

耳、鼻、咽喉科専門

高久病院

時計

吉田眼科病院

平町紺屋町

新舞子海岸の貸付分譲知ラセ

海草蒸氣療法

開業

生花教授

大和田醫院

耳、鼻、咽喉科専門

水野氷室

五十餘名博士 推獎

ラヂウム温灸治療器

更科そげ開始

鈴木醫院

セタン揃ひで!

昭和タクシー

胃腸科

毒梅

勿驚破天荒廉賣

水野氷室

水野氷室

月曜論壇

須く大同に就け
人口二萬五千、歳入出豫
算三十七萬圓。之が平町の
アウトラインである。乃ち
即今の平町がその外貌に於
て殆ど完全なる都市の形態
を備ふると共に内面的にも
如何に匆忙多端なるもの
かは蓋し一年間二萬七千
と註せらるる宛然の街並
を眺めれば頻りに文書の發
遣件数を徴するも亦思ひ半
ばに過ぎるものがある。之
れ吾人が平町に於ける内外
事務のより一歩進歩を圖る
の適任を究めんと庶幾する
所以に外ならない。然らば
人選の標準を那邊に置くべ
きか次に些か前週の論を
補遺する。

三四時間を繼續して 効果顯はる、人口呼吸

— 今回の礦山救急方法講演と — 從來誤解してゐた一般の見解

市丸山礦山監督局、原田商工省兩技師は既報
定の如く目下地方各礦を巡回し(火災及(礦業
衛生救急法)の指導講演中であるが原田技師の
救急法中「人口呼吸法」に關する部分は從來行
來つたものと著しく異つた點あり、時恰も海水
浴時季に接近しつある折柄地方人の心得ふべき
節少からざるに付左に重要な部分を抄録する

人工呼吸法は一時廢絶
した呼吸を喚起して頻死
患者を蘇生せしむる方法
である、假死者、失神者、卒
倒者等が窒息の状態にある
ときは呼吸弱く且つ不規
則にして將に絶息せんとす
るが如き際には直ちに人工
呼吸を施すべきものである
又人工呼吸は規則正しく且
つ氣長之を行ふことが必
要で不規則不正確な短時間
の施すは全く無効である

1、2、3略
4約二秒の間隔を置いて

川崎知事初巡視

今朝二日間 郡内一般に亘つて

濱通り初巡視の川崎知事は
今二十二日午後五時五十分
分着登陸線より列車にて來
平伏見町長、榎村署長、各
署長、伏見町長、小林土
木所長、木村高女校長、
警務署、土木監督所、訓
令、飯野八幡、縣社子鐵の
歓迎會に臨んで吉原本
倉神社、片倉製糸、磐城
郡に於ては二十三日午前八
時頃、片倉製糸、磐城郡

景風新町平

エログロの渦
明朗な六月の日曜
重寶な驛待合室種々相

明かな六月、あそこへ来たのさ
の太陽を浴び、うらやない?
と、巷も街、遠まわよ、あの人の服、
も、ついナン、もつと明るい色だわ
セシの朝か、セルの着物の威風が惱
ましく、あつた昨日の午後平
た土曜日の「春蘭の輕
さよ」の埋合せに昨
日の日曜を拾ひ集めた軟尖
斯を披露する。

強豪相中捷つ

第三回縣下中等學校 野球大會終る

磐城時報主催の縣下中等學
校野球大會は二十、二十一
の二日間磐城中グラウンドで
行われ各試合とも夥しい
觀衆の血を湧かしたが殊に
前年の優勝校たる双中と相
戦した決勝戦は真に息づまる
大接戦であつた

午後二時五十分から球賽ある大カッパは相中の手
番小澤、壘審織田(二)に歸し海峽盛況裡に無事
非(三)双葉中學先攻で開始したが戦況の如し
始られたこの時一時降り
かけた雨はからりと霽れ
初夏の陽程よく照つて球
場も適度に乾燥し絶好の
コンディションに恵まれ
一時退散した觀衆再び
群集して内野、外野共に
満員の盛況相中優勝一回
双中6-7A相中
(決勝戦)

各地商市況(廿一日)

地方商市場に於ける昨二十日廿四總實數三百五十二貫
一日の取引状況の如し
白米最高三十二圓七
最低二十二圓七
田 植
三十圓實數二十八圓實數二十八圓
四十圓實數二十四圓實數二十四圓
四十三圓實數二十二圓實數二十二圓
四十七圓實數二十圓實數二十圓
四十八圓實數二十圓實數二十圓
四十九圓實數二十圓實數二十圓
五十圓實數二十圓實數二十圓

飼養主不明の猛犬

通行の老人を咬む

湯本町八軒二十號の四坊夫醫師の診察書を添へて今二
高藤虎吉(吉)は昨二十一日平署に届出たが一般
午後一時頃内郷村高坂御殿は最近此種の事故頻發から
地内を通行中飼養主不明の通行を脅かされる、事少から
ブルドックに咬まれ全治一す其筋に於ける取締の嚴重
週間の傷を負つたので最寄町行を望んでゐる

自動車と白轉車が 坂道で正面衝突

野球場の坑夫負傷
好開村大字好開坑夫救生隊平町才松小路松崎自動車店
治(三)は昨二十一日午後二時三十分才松小路(三)操縦の
時半頃平町高月臺の野球場シロ(五)八號に正面衝
突から友人三三自轉車を蹴り左足關節及右手上脚部
に骨折の重傷を負つたが全治三週間の負傷を負つた
際下方より疾走して來た

木村家の慶事

筑城高
等女學
校長木
村三三
氏二女なつ子嬢(三)は平町
會議員高橋龜松氏夫妻の妹
酌により常盤銀行々員鈴木
明(三)と約整ひ來二七
日午後六時から末廣に於
披露の宴を催すと新郎は温
良謙讓にして事務に堪能な
る少壯銀行員新婦は會津高
女出身の才媛である

倉方轢かる

昨日驛構内で
平町大町三五五居在九通風人
山形菊之進(五)は二十一日
午前十時半ごろ驛構内で貨
車入れ替へ作業中警越東線
那山發旅客十四列車が驛構
内に進入の際誤つて列車に
觸れて即死した

入山擊劔會

一等平署室井君
湯本町入山炭礦運動部主催
の剣道大會は昨二十日午
前九時から入山小學校講堂
に於て開催されたが参加者
百名結果左の如し
△一等室井誠吾(平署)△
二等大谷次男同(△三)等
小野寺章(渡邊)△四等鈴
伊達名投手氣取りで盛んに
キヤッチボールをするもの
が多く通行上危険なの
で其筋では懇篤之を諭し尚
ほ改めぬ横着な手あひに對
しては假借なく處分する方
針である

詐欺餘罪が多い

平署で取調べ中
當時住所不定無職安藤郡大五本の前歯が付いてゐる
櫻村生れ前科二犯佐藤洋治
(三)は内郷村小名濱方面等
に於て十數件の詐欺を働き
目下平署に於て餘罪取調べ
中であるが同人は昨年未だ今
下一帶に亘つて巧妙な詐欺内
を働いた大か者である

農繁にこの危険

折良く通行人が救助
飯野村下荒川農山田アキは墜落危く溺死せんとして
昨二十一日午後二時頃長男のを通行人が発見救助し
正雄(四)を古川岸堤に寝か平町大町若松醫院で加療中
せ野良稼中何時の間にか目であるが生命には別條ない
をさまして歩き出し河中に

年甲斐無い老桂庵

平署で關係者取り調べ中
湯本町人事周旋業渡邊春雄(五)は最近適當の住み口を
見つけた平各種團體事務所の
荒木技師は昨二十一日同村
小倉地内の横穴を發掘作業
監督中巨大人間の頸骨を
発見し平町仲町素人考古
學者大技伊太郎氏の鑑定を
受けたところ三千年前の人
間の上顎骨らしいとの事

添乳中室死

好開村北好開板板
三六居住高木武隆の
妻ハナは昨二十一日
午前一時頃本年生れの四女ヒナを抱乳中乳房を以
てヒナの鼻孔を塞ぎ窒息死に到らしめ程裡でそれ
と心つき驚いて其筋へ訴へ出で目下過失致死とし
て取調べを受けてゐる

農服

◇輕裝上衣	黒セ 350	カシミヤ 780
◇白直衣	140	
◇ボン	230	250
◇ビス	250	

平二あかや洋服店 電話203

中形新柄宣傳大特賣

さらしい人気! 婦人俱樂部、歌集、音曲
リーグ戦浴衣各種豊富

子供服地新柄入荷

可愛お子様方にふさわしい服地色々取揃へ
ました。

三井呉服店

内服外科 醫學士
整形外科 松永憲一
外科一般

外科

産科 婦人科 院長 木村寅次郎
平新川町十九

木村病院

電話一六四番